

チュートリアル課題 小さくて心配・・・。

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-10-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/10880

2005-B6-T1-3

「小さくて心配・・・。」

シート1

高井令子さんは39歳。来月初めての赤ちゃんを出産予定で、御主人と一緒に赤ちゃんの誕生を心待ちにしています。でも、最近、周囲の人に「9ヶ月にしてはおなかが小さいね。」と言われ、心配になって産婦人科へ相談に行きました。

抽出を期待する項目

- 1) 39歳、初めての赤ちゃん
- 2) 9か月の胎児の発育、胎児発育曲線

2005-B6-T1-3

「小さくて心配・・・。」

シート2

産婦人科の先生は高井さんを診察し「少し赤ちゃんが小さめかもしれませんが。でも赤ちゃんはおなかの中で元気にはしているので、1週間後にもう一度来てください。」と言われて、帰宅しました。

抽出を期待する項目

- 1) 子宮内発育遅延とその原因（母体側、胎児側）
- 2) 胎児の状態評価（NST,BPS）
- 3) 1週間後の再診、胎児への不安

「小さくて心配・・・。」

シート3

受診して5日後、令子さんは、赤ちゃんの胎動が少ない事に気付き、早めに産婦人科を受診しました。外来で行った検査で、赤ちゃんの心拍に異常があり、新生児科の先生にも連絡が取られ、緊急に帝王切開術が行われました。生まれたのは在胎36週0日、1850g、身長43cmの男の子で、元気な産声をあげていました。令子さんと御主人がNICUに行くと、赤ちゃんの体には、たくさんの器具や点滴がついていました。「小さくて心配・・・。ちゃんと息ができるのかな。」令子さんは思わず涙ぐんでしまいました。

抽出を期待する項目

- 1) SFD(small for date;週数に比し身長、体重が小さい)に気付く
- 2) 元気な産声から新生児仮死はなかったことに言及する
出生後の呼吸、循環の適応について考える
- 3) 胎児心拍；遅発性徐脈の胎児心拍異常
- 4) 全身写真；正常新生児との違い（頭が大きい、proportion、痩せている）、
点滴・モニターなどが装着された赤ちゃんを見ての感想
- 5) 血液データ；低血糖、多血傾向、軽度血小板減少

【資料1】 胎児心拍図（グラフ）（正常新生児のものも添付。）

【資料2】 赤ちゃん全身像（写真）（正常新生児のものも添付。）

【資料3】 出生した児の検査データ（別紙参照）

2005-B6-T1-3

「小さくて心配・・・。」

シート4

赤ちゃんは、生まれて数日すると哺乳量も増え、点滴がとれました。「赤ちゃんの経過は順調です。直接おっぱいを吸わせてもらって良いですよ。」と新生児科の先生に言われ、令子さんは、私の母乳で赤ちゃんが育つのだと、少しうれしくなりました。御主人は、看護師さんから、赤ちゃんはパパに似ていると言われてニコニコしています。今では、頑張っている小さな赤ちゃんがとても愛しく思えますが、この子は元気に大きくなるのか、退院後にちゃんと育てていけるか、医療費の支払いは大丈夫なのだろうかなどと、心配なこともたくさんあります。

抽出を期待する項目

- 1) 低出生体重児の予後
- 2) 低出生体重児に対する公的補助
- 3) 育児不安、母子関係・父子関係
- 4) 母乳栄養とその意義